JAMC

日本動物医療センター　フリーマガジン

Smile

FREE　MAGAZINE

2019 夏号
NO.020
2019.7.1　発行

TOPICS

NO.020

[特集]

密着！入院24時！！ …3

入院中の生活ってどんな感じ?？

こーちゃん卒業式 …17

ばにっちょ闘病日記 fin …18

photo shot☆ …19

スタッフ紹介 …21

絆プロジェクト …24

・活動報告

Trimming Salon cocoë からのお知らせ …27

ハイグレードシャンプー

information …31

・各教室のご案内

密着! 入院24時 !!

～入院中の生活ってどんな感じ？？～

今日から入院になっちゃった！
入院中、うちの子どんなふうに過ごしているの？

おうちではない場所でパパママと離れて知らない子達と眠る･･･
やっぱり本人もご家族のみなさんもドキドキしますよね。
初めての子はもちろん、何度か病院にお泊りしたことがある子だって、入院は不安だと思います。
入院中、14：00～17：00のご面会以外の時間、大切なわが子がどんな生活を送っているのか･･･
今回は、当院での入院生活の１日を看護師、獣医師の１日と共にご紹介します！

AM 8:30～

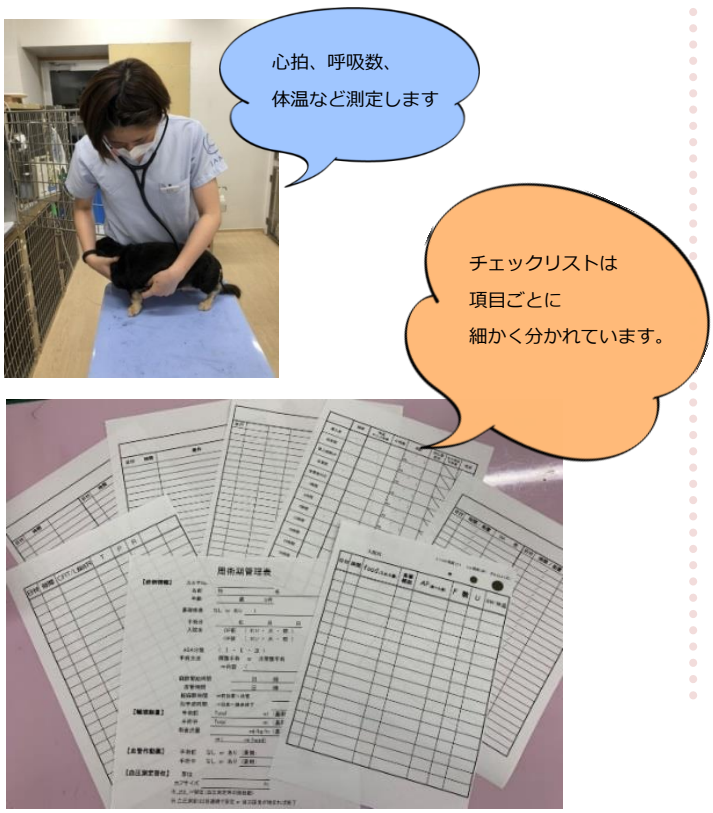
朝の報告、引継ぎ、朝礼

おはようございます！１日のスタートは入院の子の夜間～朝にかけての様子チェックから始まります。
また、９時からはじまる外来に備えて、当日のスケジュールを確認します。
8:30～　獣医師、看護師間で夜勤のスタッフから、夜間の様子や出来事についての報告をうけます。
　　ここで足りない細かな部分は、入院担当同士で細かく引継ぎしていきます。
8:45～　全スタッフで朝礼を行い、入院の子についてや当日のオペなど…全部門で必要な情報の共有をします。

全体朝礼で
その日のOPなどの
スケジュールや、個々の患
者様の引継ぎを行います。

朝の部の外来スタート
バイタル測定、身体チェック
排泄、体重のチェック

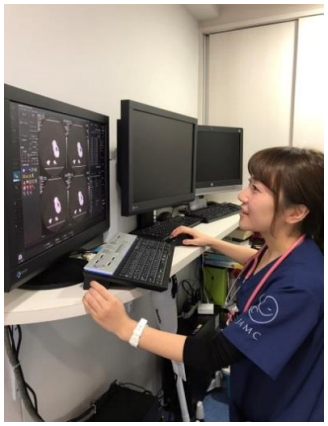
獣医師と一緒にお部屋の掃除を行うと同時に入院中の細かな体調の変化を見逃さないよう、毎日体重・体温・心拍数・呼吸数などを計測し、記録します。
病態や症状に合わせて数時間おきに測定をしたり、必要であれば血圧や尿量、飲水量などもチェックします。
排泄ケアや身体チェックは午前中に限りません！夜間の時間帯も同様に行います。その後も、食欲や栄養管理・排泄や消化器症状に対してのケア・傷や術部のチェック・歩き方や仕草など1つ1つ観察し、しゃべることの出来ない動物だからこそ、身体で伝えようとするメッセージを丁寧に探りだします。
排泄ひとつとっても、いつも屋外で排泄をするわんちゃん、慣れない場所に緊張して排泄をガマンしてしまうねこちゃん、うんち一つ一つを数え形状を確認する必要があるうさぎさんなど、みるべき個所は沢山あります。
どうしてあげたらリラックスできるか？少しでも安心できる環境を整えてあげたい。これら心身双方のケアは看護師の腕の見せ所です！



獣医は外来担当、入院担当、オペ担当に分かれます。
●外来担当：外来を中心に進めていきます。
●入院担当：１日の入院頭数は平均20頭～30頭になるため、朝の身体チェックや部屋のお掃除を看護師と一緒に進めつつ、注射や点滴などの処置、採血やレントゲンなどの検査を進めていきます。入院担当には入院している全症例の把握が必要になります。
●オペ・CT検査担当：麻酔下でのCT検査やオペを進めていきます。外来の診察でいらした子が救急オペになることも少なくありません。

エコー検査

レントゲン検査



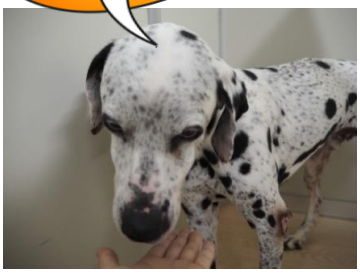
CT検査

AM 10:00～ ごはん作り、配膳

入院中の栄養管理は、獣医師と相談のもと考えられています。
療法食が中心ではありますが、ごはんの種類もそれぞれの病態に合わせて選べるよう豊富に用意しています。
たとえば、腎疾患を持つ子には腎臓ケア用の療法食を与え、シニアや脂質が少ないものが望ましい病態の子には、低脂肪のごはんを選択します。
また、量や回数・細かくつぶすなどの形状まで獣医師と話し、毎朝夜勤からの引継ぎ後にその日の食事管理について相談を重ねます。
しかし、入院中だけ管理ができれば良いわけではありません。退院後の普段の生活リズムをお伺いし、投薬時間やおうちでの決まった食事管理を継続できるよう柔軟に対応できるようにしています。
食欲の進まない子や硬いものが食べられない子たちの為に、嗜好性の高い総合栄養食や流動食、缶詰やゆでささみ、犬猫用のミルクなども用意しています。ごはんは元気の源！食欲も大切なモニタリング項目のひとつです！

ドライのみ、
ふやかして、缶詰と混ぜて、
缶詰のみ、茹でたササミを、
小さい粒で、リキッドタイプで
等、様々なゴハンを個々に
合わせて用意します。

早くゴハンちょーだいっ！！
当院スタッフ　ダル男



沢山の療法食

茹でたささみ

とにかく種類が豊富！
個々に体重量や獣医師からの
指示に従いグラムを測って準
備していきます。
何が好きか、嫌いか、
これなら食べてくれるか
毎日、試行錯誤の連続です。

リキッドタイプ

ちゅーるやスープタイプ、おいしい缶詰

療法食の缶詰

PM 11:00～

検査、処置、投薬

朝のバイタル測定や食事管理に並行し、獣医師と共に検査や処置、投薬が進められます。
病体に合わせて検査や処置内容、食事や投薬時間は様々です。
なかには、毎日付き合っていかなければならない注射や内服薬がある子もいます。
この子にとってどうしたらストレスが少なく処置が行えるか？投薬が出来るか？そして、お家に帰ってからも無理なく出来る方法はどれか?
お預かりしている大切なご家族をわが子のように想いながら、日々アイディアを巡らせます。
おうちで毎日投薬方法に悩まれている方も、遠慮せずお気軽にご相談ください！一緒に考えていきましょう！

必要な検査や処置も
最低限の負担で済むように
細心の注意を払いながら
手早く進めてあげます。

投薬方法も投薬ツールも様々です。
ご飯に混ぜたり、粉にしてみたり、
カプセルにまとめてみたり、
ストレスなく与えられる方法を模索します。
投薬ツールも数多くあります♪

PM 12:00～14:00

昼のカンファレンス

午前中の検査や処置、投薬が終わるとあっという間にお昼です。
慣れない検査を乗り越えて、朝ごはんでお腹の膨れたこの時間は、夢の中にいる子が多いです。
その頃には、病院も朝の部の外来が終わり、お昼休みの時間となります。
12:00～ 外来がないこの時間を使って、午前中の様子や検査結果をうけてそれぞれの担当の獣医師・看護師間で
治療や退院の目安など今後の方針を相談します。
13:30～ 担当以外のスタッフ間とも共有するために、昼のカンファレンスを実施し、症例について皆の意見を出し合います。
13:45～ 朝と同様に全スタッフで昼礼を行い、午前中にあった出来事や、機械トラブル、オペの進行状況など…こまめに共有します。
もちろん、お昼はちゃんと食べて午後に備えます。

担当看護師と獣医師で
治療方針や看護計画など
綿密な話し合いが行われます。

カルテへ記録をつけたり、
洗濯をしたり、
合間の時間を使って
他の仕事を進めていきます。

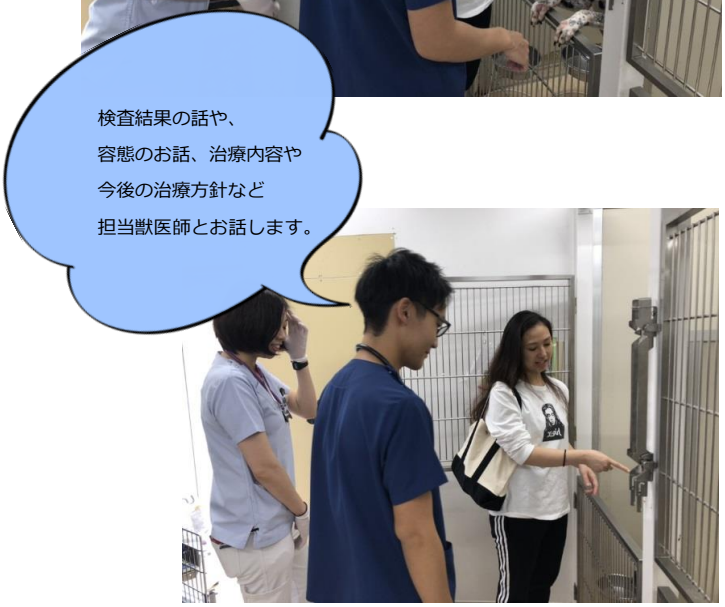
お腹いっぱい…
お昼寝の時間です zzzz

午後に向けてエネルギーチャージ！！
ご家族様からいただいたお菓子も
いただいています♪
（みんなよく食べるので一瞬でなくなることも…笑）

PM 14:00～17:00

昼の部の外来スタート
面会時間

ご家族の方が唯一ご面会ができるこの時間は、１日の中で１番賑やかです。
ご家族に会える唯一の時間、ぜひご面会中にたくさん甘やかしてあげて下さい。
その日のご様子や検査結果をお伝えするばかりでなく、ご家族の方からその子のお話をたくさん聞けたりと
看護師にとっても看護のヒントを頂けるありがたい時間です。
もちろんご面会中も、お預かりしている大切な子たちを看る眼は光らせています！
土日は特に、面会時間に入院舎が混雑することが多くあります。
看護の都合上、面会中に場所をご移動いただいたり、お声がけさせて頂くことがありますがご了承ください。
また、担当獣医師と入院の経過、退院の目安など今後の相談をする時間でもあります。しかし、外来診察も同時に行っているため、担当医とのお話にお時間をいただいてしまうことがあります。
お仕事などで直接来院できない方は、14：00～17：00の間にお電話でのご様子のお伝えも可能です。お気軽にご連絡ください。



PM 17:00～21:00

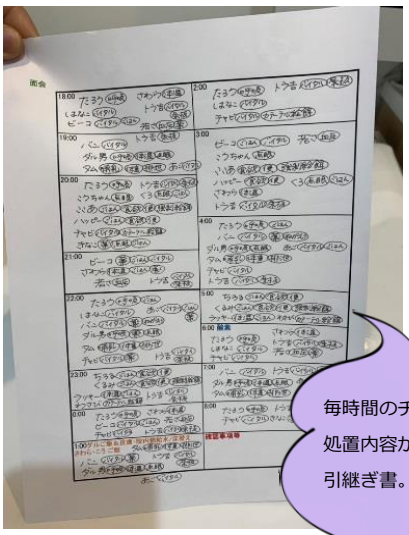
夜の部の外来スタート
日勤→遅番・夜勤への引継ぎ

面会時間が終わると日が暮れ１日の終わりを迎えます。
各入院担当は、日勤から遅番スタッフへと入院患者の情報を引継ぎます。
これまでの経過やその日の変化、ごはんの与え方やリハビリ方法まで、夜勤スタッフに伝えて欲しい内容を口頭で伝え、
夜間に確認すべきバイタルチェックを引継ぎ表に記します。
そして朝と同様、夕方の検査・処置や投薬を行い待ちに待ったごはんの時間です。
食事と言えど、自力で上体を起こせず介護が必要な子も居れば、写真のように口からの食事が摂れず、カテーテル給餌を必要とする子などさまざまです。それぞれその子に合った看護を考え行うため、工夫できる事は未知数です。わたしたちも、日々悩み考えながら看護をしています。看護師は、ご自宅でのケアや介護に悩まれているご家族の方にとっての相談やサポートのできる身近な相手と思って下さい。
ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

シリンジであげたり、
口元にはこんだり、と
給餌方法も様々です。

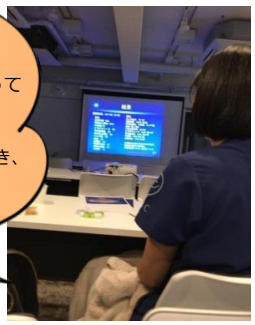
夕方の処置の時間です。
入院している子の注射
を順番に準備していきます。

それぞれの子の様子
を細かく引き継ぎます。



毎時間のチェック項目や
処置内容がビッシリ書かれた
引継ぎ書。

月に3回、業務後に集まって
腫瘍や皮膚、臨床病理の
専門の先生に来ていただき、
勉強会をしています。

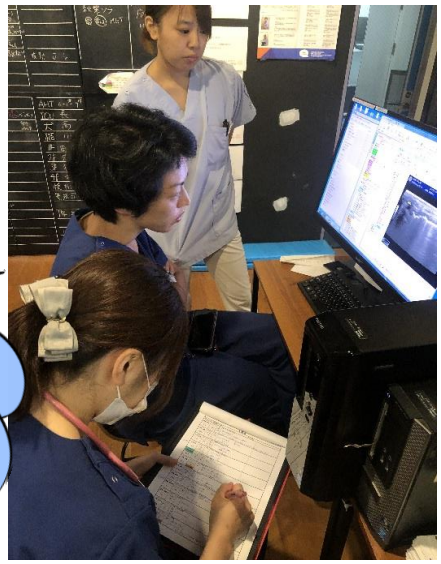


PM 21:00～

バイタル測定、検査、処置、投薬

夜勤スタッフである獣医師２～３名、看護師２名で夜間の病院を守っていきます！
獣医師は救急外来担当と、入院担当に分かれ、外来の対応だけでなく入院の子の変化にもきちんと気付けるよう分担してます。
24時間獣医師・看護師がいるため、夜間も必要な注射や処置を行うことが可能なので、病態に合わせた検査や処置は夜間であっても継続的に行います。
日中の獣医師も安心して任せることができます。
担当看護師より引き継がれた情報や電子カルテを基に、病態に合わせたバイタルモニターを毎時間行います。日中から夜間に変化はないか、異常行動である夜鳴きや痛みなどの原因で睡眠がとれていない子は居ないかなど、気になる夜間の様子を観察し、担当看護師へ伝えるのも夜勤の仕事です。
もちろん、夜間救急外来での入院も少なくありません。多い日には一晩で10件を上回る日もあります。
特に夜間は救急疾患が多く、緊急時には麻酔下処置や開腹手術を行うこともあります。
命は時間を選んではくれません。時には一刻を争うのです。

急変時にも
すぐ対応できるよう
夜間はICUに常駐します。



AM 8:30

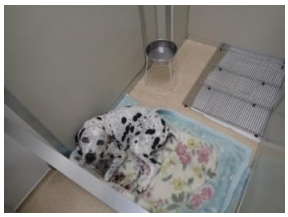
夜勤からの報告、引継ぎ

長かった夜が明け、新たな一日が始まります。
そしてまた、8：30～の朝のミーティングで夜勤スタッフより夜間の様子や検査の報告・引継ぎが行われます。
日勤の獣医師にとっては夜間の間に入院の子たちが元気に過ごせていたか、緊張の瞬間でもあります。

今日こそこの子が元気になりますように…
今日こそあの子がごはんを食べてくれますように…
今日こそお家に帰れますように…

日々一喜一憂しながら、大事に大事に、お預かりさせて頂いています。
かわいいかわいいモフモフな患者さんにいろいろなことを学びながら、
看護師・スタッフ一同研究の日々を過ごしています。
当院でお預かりさせて頂いたことがある方も、これからホテルでお泊まり予定の方も、
ご不安なことやご要望はもちろん、他愛のないことでもお気軽にお話してくださいね♪

犬　普通入院室/ICU



上の写真（左）は、入院やホテルでお預かりした際の通常のお部屋です。

体格の大きな子や病態上運動量を上げる目的で、真ん中の仕切りを取り2部屋分に広げることも可能です。

（希望される方もいらっしゃいますが別途ご料金が発生いたします）

わんちゃんねこちゃんのご先祖たちは、穴ぐらで外敵からの攻撃を防いでいました。体を休めるときは狭いところで安全を確保してから眠りにつき、また安心して食事ができるのも穴ぐらでした。そこで当院では、オリジナルにカスタマイズされた一回り小さいステンレスケージを使用し、動物たちの安心できる、より過ごしやすい入院室を目指しています。

入院舎は、4階に犬舎が設置され、3階に猫舎・うさぎ舎と各動物種毎に分けられた設計になっています。

上の写真（右）は、主に大型犬や体格の良い中型犬、また、病態上リハビリや運動が必要な子のお部屋です。

（入院室数が限られているため、基本的にご希望は受けておりません）

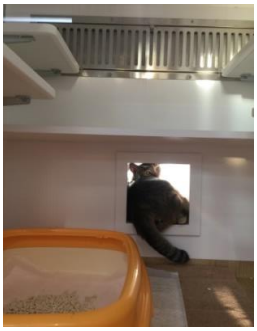
ステンレスケージではなかなか排泄が出来ない子も、特別室でお散歩をすることで促されることが多くあります。また、複数でのホテルお預かり時には、気分転換のためにこちらで同居犬との対面をする時間を作ることもあります。

下の写真はICUです。内科・外科に問わず、呼吸・循環・代謝・その他の重篤な急性機能不全の患者を収容し、強力かつ集中的に治療を行う入院室です。

獣医師・看護師が全体を一望し、常に状態の変化に対応できる環境を整え24時間体制で治療や看護にあたっています。

同フロアに緊急処置室が隣接し、緊急時にも迅速に処置を行うことが出来ます。

ねこ　普通入院室/ICU



上の写真（左側）は、ホテルでお預かりのねこちゃん用のお部屋です。
縦横に通路を繋ぐと、キャットウォークの付いたとても広いお部屋になります。窓の外が見えるこの部屋は、春になると目の前に桜の景色が広がる当院自慢の入院室です！
入院中は安静のため、活動を制限する目的でこちらのお部屋はご利用にはなれませんが、ホテルでのお預かりの際にはご利用いただけます！お気軽にお問い合わせ下さい。
普段は当院にゃんこスタッフたちのおうちになっています♪
上の写真（右側）は、通常の入院のお部屋です。
下の写真は、ねこ専用ICUです。人の出入りや物音でストレスを与えないよう、ガラス張りに。外のナースステーションからでも中の様子が分りますので、ドアの開閉数を極力抑えています。
同室には酸素・温度・湿度をデジタル管理する高性能ＩＣＵユニットを完備。酸素発生器も音の静かな物を使用しています。

ねこ入院室の部屋は全て
isfm（国際猫医療学会）が認定している
CFC（キャットフレンドリークリニック）の
規定に基づき制作され、配置されています。
当院はCFCのゴールド取得病院（国内に107病院）に認定されています。

isfm
Gold Cat Friendly Clinic 2019
catfriendlyclinic.org

isfm
International Society of Feline Medicine

繊細で環境ストレスを受けやすいうさぎさんのために専用入院室を設けています。この部屋には特別に床暖房が完備されており、体温調節が重要であるうさぎさんの為に優しい設計になっています。
また、お家の環境に少しでも近付けるよう、さまざまな専用グッズを取り揃えました。
中高齢になると足腰の筋肉も落ち床で滑りやすくなったり、足のかかとを擦ってしまいソアホックの症状が出ることは珍しいことではありません。年齢や病態に合わせて床材を変えたりと工夫を凝らします。
それに加え、家で出来るケアを一緒に考え、お家と病院双方でのより良い環境づくりのお手伝いが出来たら嬉しく思います。

KOちゃん

2011年5月29日 入社
日本猫
男の子♂
血液型　：　A
好きなこと：SAWARAとおっかけっこ
嫌いなこと：しつこくされること
大好物　：またたび
特技　：お部屋の隙間から人の頭をなでること

大好きなこうちゃんへ
今まで、私たちJAMCのスタッフにたくさんの癒しを与えてくれてありがとう(∩´∀｀)∩
そして、献血に協力してくれたこうちゃん。あなたのお陰でたくさんの命が救われました。
命を繋げてくれて、本当にありがとう。
これからは、新しい環境で幸せな猫生を楽しんでね。たまには遊びにおいで！

『ばにっちょ日記』fin…

2019年2月16日、ばにはお空の星になりました。
2007年、ばには私たちJAMCメンバーの仲間となり、
そして家族になりました。
たくさんの笑顔をふりまき、たくさんの人や動物たちを笑顔にして
最期の最後まで笑顔でいることの大切さを笑顔で教えてくれました。
きっといまも
ちぎれんばかりにシッポを振って
顔いっぱいに笑って
元気に走り回っていることと思います。

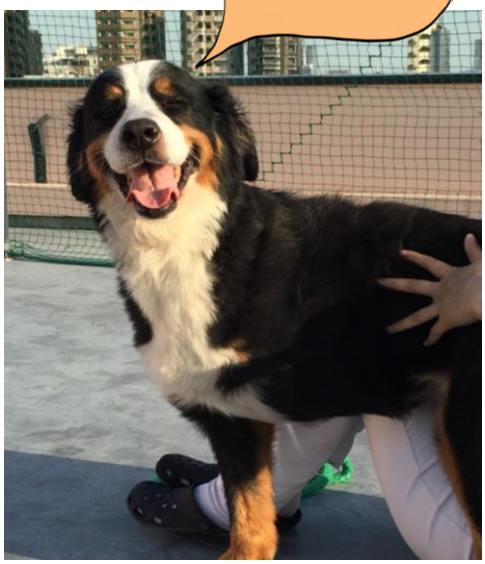
宮古島でも
元気いっぱいに過ごしました!!

おうちでお風呂♪

大好きなばにっちょへ

あなたが教えてくれたことはいつまでも私たちの心の中の支柱となり笑顔の種となりたくさんのきれいな花を咲かせていきながらずっとずっと生き続けていきます。
ありがとう、またね。
Smile, JAMC 家族一同

お外はポカポカで
気持ちいい♪



誕生日やイベントもみんなでお祝いしたね★

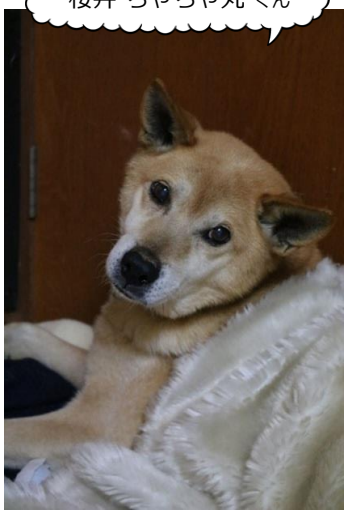
2007年5月4日 入社
バーニーズマウンテンドッグ　女の子♀
血液型　　：DEA1.1(+)
好きなもの：にんげん
嫌いなこと：無視されること
大好物　　：にんげん
特技　　：お尻で挨拶
相方　　：ダル男（ダルメシアン♂）
　　2008年5月14日コンビ結成

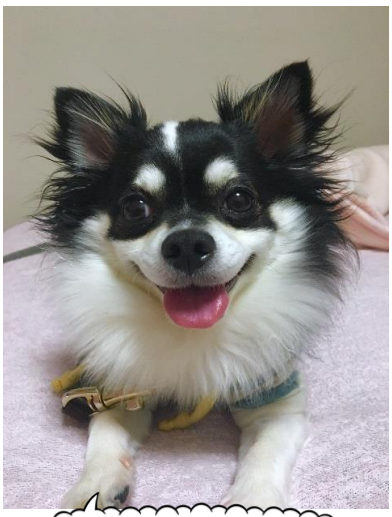
Photo Shot☆

竹森 しらたま ちゃん

佐藤 りく くん

桜井 ちゃちゃ丸 くん





前田 ケンゾー くん

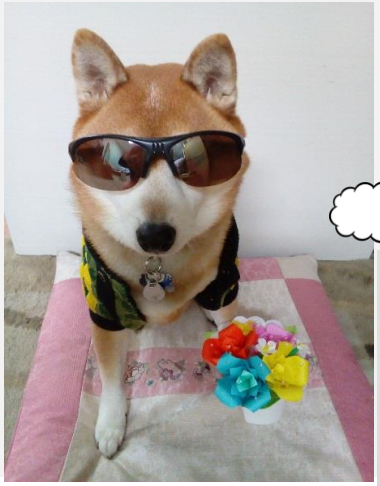
【表紙】

六島　こももちゃん

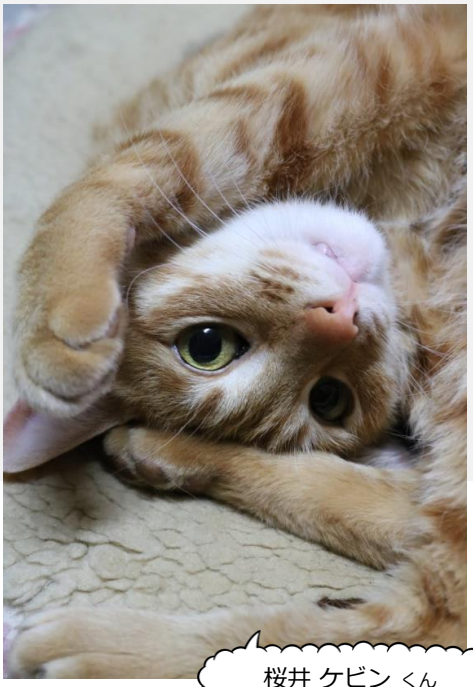
（スタッフからひとこと♪）

いつもSmileにかわいい写真をおくってくださいまして、本当にありがとうございます♪
今回の写真はこももちゃんの表情も水のしぶきも、本当に瞬間を切り取った素敵な写真ですね！
Smileチーム一同「すごいっ！」と感嘆の嵐でした(^^♪
今後もみんなで楽しみにしています♪
ありがとうございました☆

Smile編集部　小池

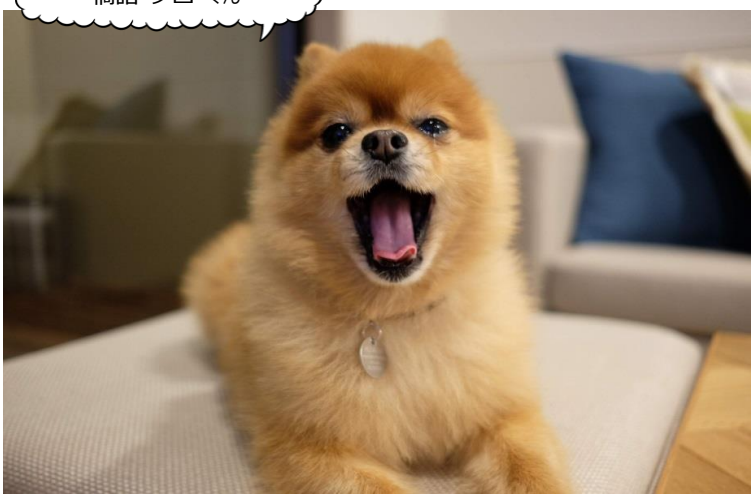


佐藤　りく くん



桜井 ケビン くん

橋詰 タロ くん



橋詰 ここあ ちゃん

photo Shot では

ご家族様からのお写真を公募いたします。
smile次号（秋号）の表紙となる一枚を選ぶ
フォトコンテストも兼ねており、
ご応募いただいた写真の中から抽選で1枚が選ばれます。
皆様からのご応募お待ちしております。

smile@jamc.co.jp

件名に『秋号写真募集係り』
本文にご家族様名・ペット名を入力し、
写真を添付してメールを送信して下さい。
加工などの処理がされていない写真でのご応募をお願いします。
※公募写真は本誌への掲載のみに使用し、他の目的には使用いたしません

2019

New Face

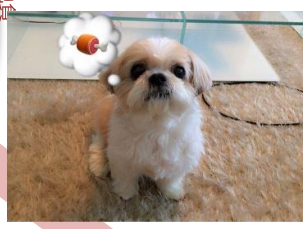
【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Yanagita Kako

①キャンディーが亡くなったときです。幼い頃から、2匹とずっといっしょに過ごしてきました。
苦しむ姿を見ていることしかできず、救えたかもしれない命を救えなかった、自分の不甲斐なさにとても悔しい思いをしました。グミや同じ思いを持つご家族の役に立ちたいと思いました！

②美味しいものを食べることが大すき！グミちゃんです♡
キャンディーに見守られ、16才になりました。
寿命を分けることができるなら、半分こしたいくらい愛おしくてたまらない存在です！

③自分が飼い主という立場で経験したことを生かし、言葉が話せない動物や大切な子を預ける
ご家族の心に寄り添い、私がいることで少しでも安心してもらえる動物看護師になります。



【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Kubota Riho

①もともとは獣医師を目指していましたが、より動物に寄り添ってお仕事のできる
看護師の存在を知り、動物看護師になりたいと思いました。

②蒼(あお) 1歳/ノア 11歳
どちらも通っていた大学から頂きました。
2人の可愛さにいつも元気をもらっています！

③動物とご家族様に寄り添った看護ができる看護師を目指して頑張ります。

【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Amatatsu Yuki

①飼っている犬のかかりつけドクターに親切に対応して頂き、
こんな獣医になりたいな、と憧れを抱き始めたのがきっかけでした。

②ヨークシャーテリアのシフォンとたけまるです♪

③ワンちゃん猫ちゃんたち、ご家族様に真摯に向き合い、
皆様に信頼して頂けるよう精一杯頑張ります！

【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Kimoto Ryo

①僕の飼っているわんちゃんが避妊手術の時に、看護師さんが優しく親切に対応してくださり、
僕も年齢問わず優しく接することができ、ご家族の皆様から信頼される動物看護師になろうと
決断しました。

②柴犬12歳の「海ちゃん」。池袋のペットショップで豆柴として売られていました。
手には店員さんも教えてくれない傷があり、今でも残っています。僕は海ちゃんを家族に、
迎え入れることができてとても幸せです。海ちゃんがいての俺の人生です。

③予防・救急・防災、全ての知識を兼ね備えた動物看護師になり、
ご家族の皆様が安心して生活できるようにサポートします！

【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Aizawa Yui

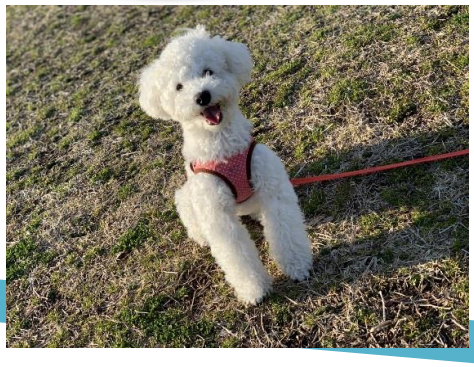
①幼い頃から動物と触れ合うことが好きで中学生の時に
トリマーという職業があることを知ったので、その時からトリマーになりたい
と思っていました。

②トイプードルの『たちかわ』を飼っています☺

③ここに来てよかった、また預けたいとおもっていただけるような
トリマーになってると思います！！

【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Tomihara Yuki



①小さい頃から犬と触れ合う機会が多く将来は　動物に携わる仕事に就きたいという
思いから、学生の頃に身近な人のいぬが病気になってしまったのをきっかけに
動物病院で働きたいという思いに変わりました。

②トイ・プードル (ホワイト)女の子の1歳のすずです。
いぬが苦手で遊ぶ事と人間が大好きな甘えん坊なやんちゃちゃんです。

③受付業務をこなすだけでなくセンターの理念でもある飼い主様に寄り添った
対応ができるスタッフ、安心を提供できるスタッフでありたいです。

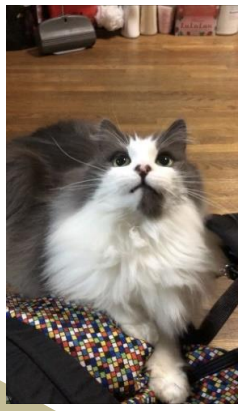
【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Fujii Chiaki

①自分が迷っていた時期に動物に支えてもらったことがあり、
私に出来る恩返しとしてトリマーになろうと思いました。

②ちひろ/ノルウェージャンフォレストキャット/オス/9歳/
一目惚れして学校から引き取りました。
ものすごく甘えん坊だけどシャイでなかなか表に出せないところも大好きです！

③動物達とご家族様の暮らしのサポートをしていけるよう努力します！
よろしくお願いします。



【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Kimura Mari

①動物アレルギーのため一度は諦めて別の職につきましたが、
やはり諦められず少しでも動物を助ける仕事に携わりたいと思ったため
受付に出会いました。

②キャバリア・キング・チャールズ・スパニエルのいちい(3歳)です。
ブリーダーの所にいたお残りさんで1歳7ヶ月の成犬で迎えました。
ビビりで甘えん坊な大切な家族です。

③理念の通り、ひとりひとりに対して優しく丁寧に、
そして想いを持って安心をあげられるような受付を目指したいと思います。

【質問】①この仕事を目指したきっかけは？ ②うちの子紹介/飼ってなければ好きなor飼いたい動物 ③センターでの抱負

Kotabe Kamiya

①元々獣医を目指していましたが、看護師の道に進みました。
実習を重ねていくうちに、1番動物に寄り添える看護師に
興味を持ちこの道に進みました。

②ポメラニアンとサモエドが好き、サモエドと戯れたい

③自分が経験した悲しい気持ちを忘れずに、
常にご家族様の気持ちを考えられる看護師になります。

健康でいられますように

～ 絆プロジェクト 第6回～

絆プロジェクトとは・・・

“動物が健康で美しく長生きするためにできること”をテーマに、動物とご家族が楽しく快適に過ごせますように、獣医師、動物看護師、トリマー、受付、コンシェルジュそれぞれの立場からご家族向けのセミナーや、動物と暮らすことの幸せを改めて感じてもらえるようなイベントを開催していくプロジェクトです。

動物病院は病気やケガを治すためだけでなく、健康であり続けるためのお手伝いする存在でもあります。多くの方にとって動物病院に足を運ぶのが楽しいと思っていただけますと幸いです。
皆さまがどのような悩みを持たれているか、また同じ悩みを持つご家族さま同士が悩みを解決するためにコミュニケーションを取れるような場を作りたいと思っております。皆さまのお声をお聞かせ下さい。

我が家の動物との“家族の絆”エピソードをお聞かせ下さい。
健康を維持するために、日頃から気を付けていることや、お悩みやお困りごとなどのお声をこちらのメールまでお送り下さい。
皆さまの多くのお声を元に、イベントやセミナーを企画して参ります。

kizuna@jamc.co.jp

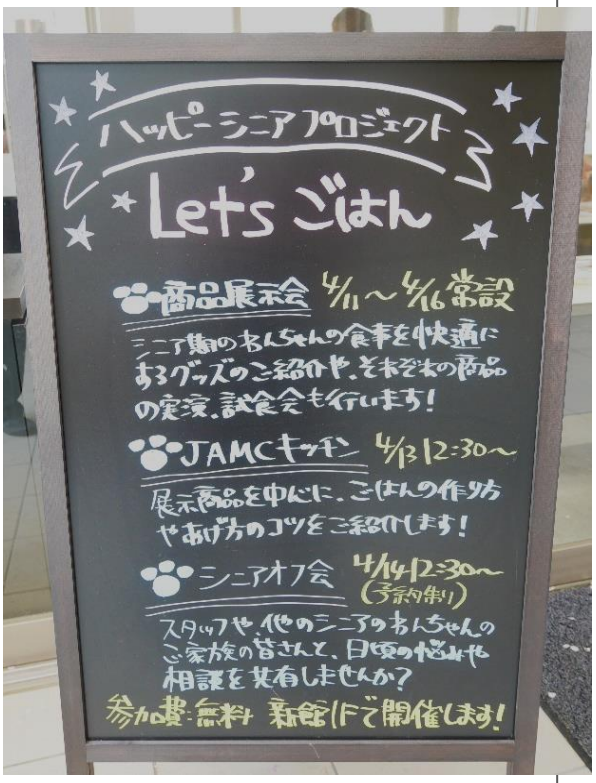
2019年度　春の活動報告

第2回
「Let's ごはん」

4月11日～16日開催

介護に対するイメージをプラスのものに変えていき、シニアのわんちゃんとそのご家族の生活がより楽しく充実したものになるようサポートするために発足したJAMCシニアチームによるハッピーシニアプロジェクト♪
「JAMCハッピーシニアプロジェクト」によるイベントを、4月11日から4月16日までの6日間行いました。

第2回目は「Let's　ごはん」をテーマに
商品展示会、試食会、シニアオフ会を実施致しました。



▼商品展示会ではシニアのわんちゃんの食事を快適にするグッズや介護食やおやつ等をご紹介しました。

展示会 & 試食会

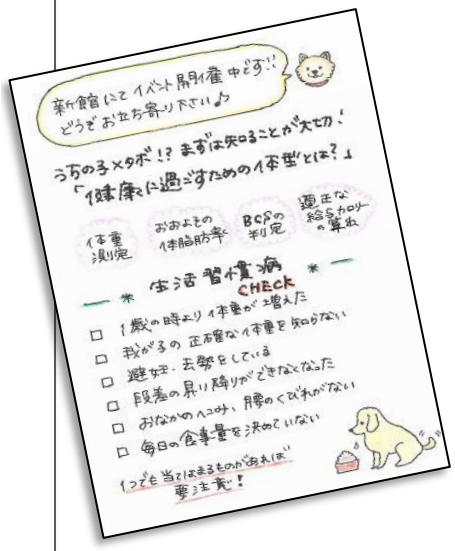
▼JAMCキッチン」では展示商品を中心にごはんのあげ方やちょっとしたコツなどをご紹介♪

イベントに参加してくれた
野菜が苦手で
チーズが大好きリク君♪

「健康に過ごすための理想の体型とは」

5月11日・12日開催

フードメーカーの日本ヒルズ・コルゲート株式会社の協力により、我が子の体型を知ろう！というダイエットイベントが行われました。
犬や猫でも肥満やストレスから、脂肪組織に炎症が起き、全身に悪影響を及ぼすという研究があります。関節炎や心臓病、呼吸器疾患にも関連していると言われています。
健康を維持するためには、理想の体型を維持することが大切なのです。



痩せすぎてる？って
心配していたけど、
実際は理想体型だったのです★

今回のイベントでは

①体重のチェック

②おおよその体脂肪率

③BCS（ボディコンディションスコア）の判定

④その子それぞれの適正な給与カロリーの算出

を行いました。

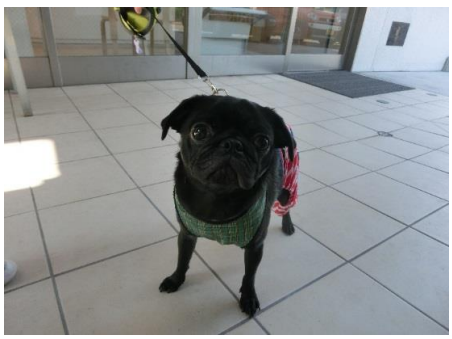
※BCS（ボディコンディションスコア）とは
犬や猫の体の腹部（側面）と背中（上面）から見たくびれの状態や、
肋骨についた脂肪の厚みを触知することで、栄養状態や体型を診断する指標のこと

ご家族の生の声を聞いて、

- ・ご褒美におやつをあげているが、その回数が多い
- ・キャベツだったらたくさんあげても大丈夫だと思っていた
- ・あげるご飯の量を測っていない
- ・家族がこっそり人間の食べ物をあげている。

などの声がありました。

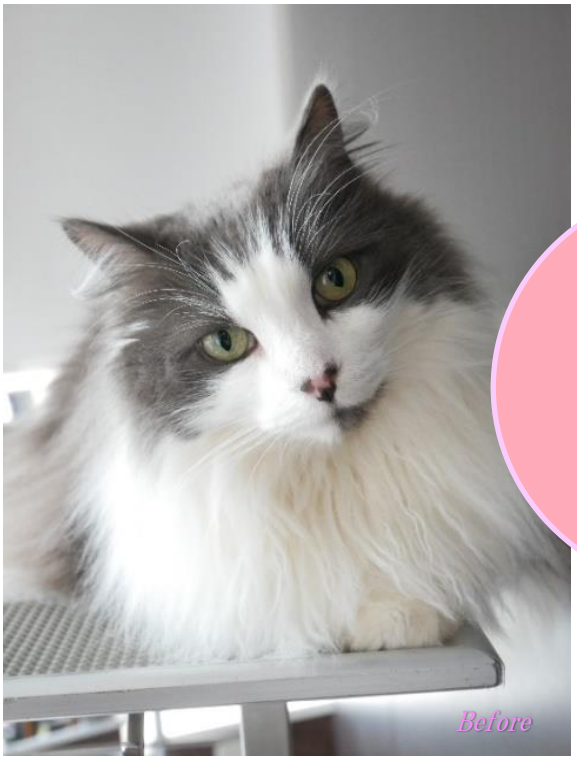
一般的に満１歳になった時の体重がその子にとっての理想体重と言われています。
同じ犬種でも、骨格によって適正な体格はその子によって様々です。
それぞれの子によって異なる、１日に必要な給与カロリーを知り、おやつをあげる場合はその10%以内にするなど、栄養学に基づいた正しい食事の仕方を続けていくことが、健康維持に繋がると感じたイベントでした。



イベントのご参加、ありがとうございました！！

第3回目「Let's　衣食住」　～ご自宅の環境をより良いものに～
詳細決定後、HP等でご案内致しますのでお楽しみに♪

Air Style
エアスタイル



サラサラで
ふんわり弾む、
エアリーな
仕上がりに

ちひろ君/ノルウェージャンフォレストキャット

うっとりする　軽やかさと柔らかさ

被毛にうっとりするようなふんわり感を与える

「**エアスタイル**」

パワーヒアルロン酸、マルチコラーゲン配合：皮膚、被毛の水分を整えます。
コートポリマー配合：ふんわり軽やかな仕上がりが持続します。
CMC類似成分配合：ダメージ補修、ツヤとうるおいを与え指通りをなめらかにします。
特殊コンディショニング成分配合：被毛にすべりを与えます。
ケラチンPPT配合：エアリーな被毛が持続します。

使用したのはコレ!

こんな子に
オススメ♪

ポメラニアン、プードル、ビションなどの
全身ふわふわな被毛（開立毛）の子や、
シェルティなど毛量を際立たせたい子、
ノルウェージャンなどの長毛のねこちゃん。

Air＆MoistStyle

エア＆モイストスタイル

まとまりと
落ち着きのある
エアリーな
仕上がりに

ぽつみちゃん/狆

心うばう　軽くしなやかなまとまり

心を奪われるようなしっとり感を与える

「エア＆モイストスタイル」

パワーヒアルロン酸、マルチコラーゲン配合：皮膚、被毛の水分を整えます。
コートポリマー配合：ふんわり軽やかな仕上がりが持続します。
特殊PPT配合：ダメージ補修、うるおいが持続します。
CMC類似成分:ダメージ補修、ツヤとうるおいを与え指通りをなめらかにします。
特殊コンディショニング成分配合:被毛にすべりを与えます。

使用したのはコレ!

こんな子に
オススメ♪

狆、パピヨン、キャバリア、ペキニーズなどの
ボディーの被毛は落ち着かせたいが、
胸やお尻、耳などの飾り毛はふんわり仕上げたい子や、
ソマリなどの中短毛のねこちゃん。

Smooth Style

スムーススタイル

艶やかで
透明感のある
スムースな
仕上がりに

はじめて出会う　艶と滑り

艶やかで透明感のある仕上がりに

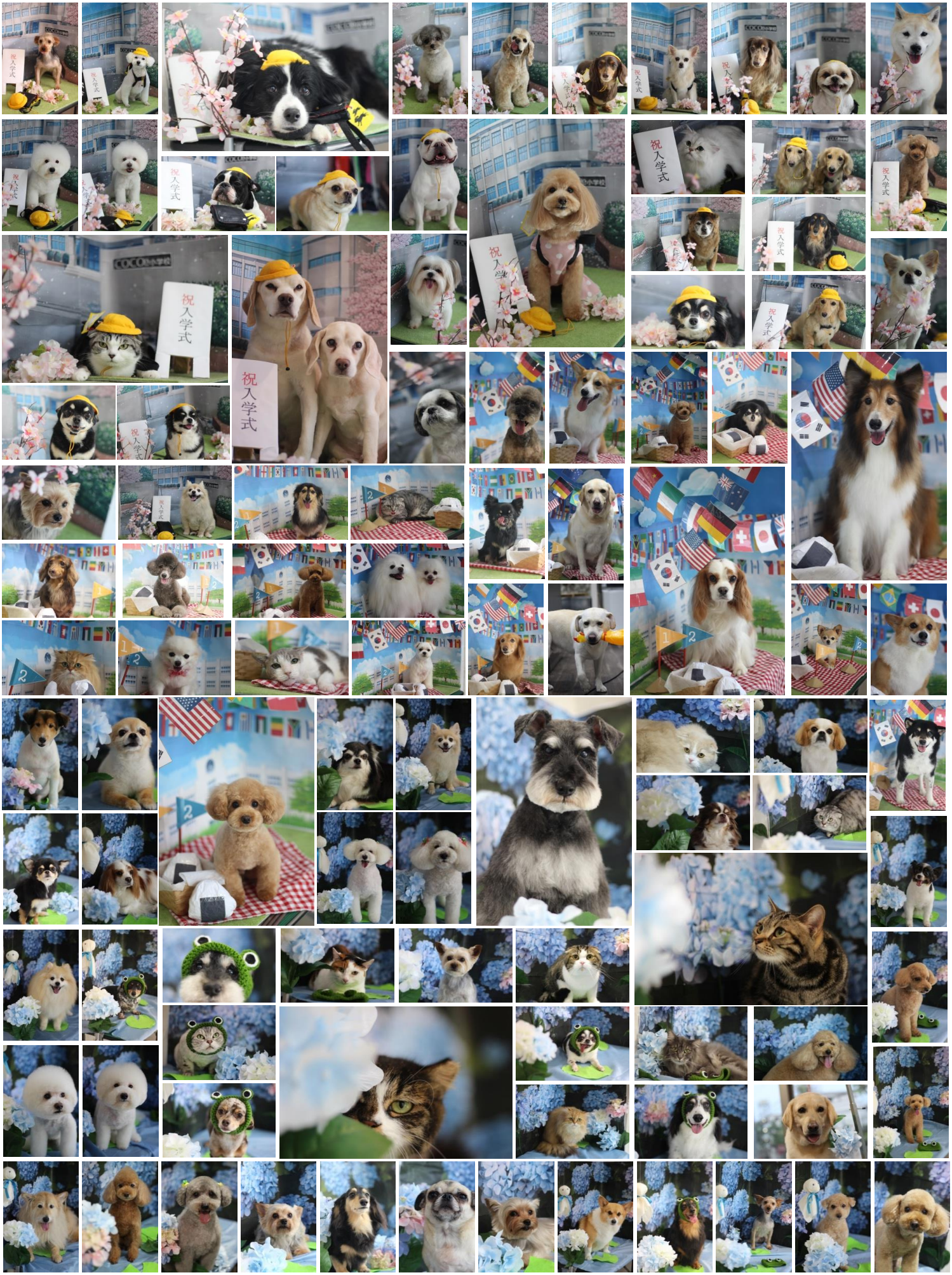
「スムーススタイル」

パワーヒアルロン酸、マルチコラーゲン配合：皮膚、被毛の水分を整えます。
カチオン化コンディショニング成分配合：ふんわり軽やかな仕上がりが持続します。
特殊PPT配合：ダメージ補修、うるおいが持続します。
CMC類似成分:ダメージ補修、ツヤとうるおいを与え指通りをなめらかにします。
特殊コート成分配合:被毛にすべりと艶を与えます。

使用したのはコレ!

こんな子に
オススメ♪

ラブラドール、パグ、フレンチブルドッグなどの艶をだしたい短毛種、ダックスなどまとまりある仕上がりにしたい子。
ヨーキーやマルチーズ、フルコートにしている子。
もつれを軽減、溶きやすくする効果が期待できるので、抜け毛の多い柴犬、チンチラやペルシャなどの毛玉が出来やすい長毛のねこちゃんに使用すると、家でのブラッシング時にその効果を実感できます。



Trimming Salon
cocoë 2019.4～2019.6

日本動物医療センター新館B1F

「ウェルネスクリニック」

「必要な医療を、適切な場所で提供する」ことで、待ち時間の解消にとどまらず、
動物との豊かな生活をサポートすることを目的とし、
予防医療や維持治療に特化した、完全予約制のクリニックです。
ご家族様からのご相談を落ち着いた時間の中で行う場所を提供できたらと考えております。

爪切り・肛門腺絞り、治療に必要と判断される各種注射（特殊注射を除きます）、
皮下点滴などが基本の料金5000円（税抜）に含まれる新しい料金体系となっております。

一枠（25分）一組の
完全予約制で、ゆっくりと診療、
お話ができる環境を整えてます。

詳しくはお気軽にスタッフまで
お問い合わせください。

- 当クリニックは **完全予約制** となっております。
  事前にお電話（03-3378-3366）よりご予約をお願いいたします。
- 検診をご希望の際はその日の予約状況や検査内容により
  数時間のお預かりが生じる場合があります。
- 当クリニックにて、病態の変化により各種検査や入院などが必要と判断された場合には
  日本動物医療センターの受診をお勧めすることがございます。
  その際は日本動物医療センターにて予約診療と同等の優先診療とさせていただきますが、
  診療までの待ち時間が生じますことをご了承ください。

各教室のご案内（いずれも予約制）

ご予約はお電話、HPもしくは直接スタッフまでお問い合わせください

【しつけ教室】

マンツーマンレッスン

毎週金曜日

12：30～

¥2000/時間

【パピークラス】

グループレッスン

毎週日曜日

12：30～

初回　¥500

2~4回　¥3500/セット価格

【はみがき教室】

HPにて随時ご案内中

※すべて税抜き価格でのご案内

Smile「スマイル」
発行　|株式会社　日本動物医療センター
発行所　|〒151-0071東京都渋谷区本町6-22-3
編集長　|小池百恵
編集・構成　|相澤菜野　竹田祐子　杉浦慧斗　眞鍋日登美　諏方萌　クラナミ晃子

診療時間のご案内

		日	月	火	水	木	金	土
朝の部	9:00 - 12:00	○	○	○	○	○	○	○
昼の部	14:00 - 17:00	○	○	○	ー	○	○	○
夜の部	18:00 - 21:00	○	○	○	ー	○	○	○

- 通常診療　9:00 - 21：00　(水曜午後・救急の時間は除く)
  ※毎週水曜の昼・夜は休診となります
  ※予約診療の方を優先にご案内させて頂きます。
- 救急診療　24時間受付しております
- 予約診療　9:00 - 20：00　(水曜午後・救急の時間は除く)
  ※時間帯予約となります。30分程度を目安にご案内いたします。
  ※緊急性・重症度に応じて対応させて頂きます。その為、順番の前後や待ち時間が長くなる場合がございます。

救急診療のご案内

24時間365日夜間救急対応！
まずは **03-3378-3366** までお電話を！

当院では、常に獣医師と看護師が常勤しており、夜間の緊急時の診療も対応しています。
また、必要に応じで緊急手術や手術後の入院の受け入れも行っています。

- 来院時に迅速な対応ができるよう、お電話で症状をお知らせください。
  （飼い主様と動物のお名前、動物種、年齢、性別、来院時間も併せてお聞かせください。）
- お問い合わせが集中しているときなど電話がつながりにくい場合があります。
  お手数ですが、しばらくたってからおかけ直しください。
- 緊急性や重症度の高い動物の対応を優先していますので、状態に応じて順番が前後してしまうことや待ち時間が長時間になることもありますのでご了承ください。
- 緊急時にはお預かりして、救命処置を進めさせていただくことがございます。

来院時に必要なもの

- 飼い主様の身分証明書（必須）
- 現在服用している薬
- 直近の検査結果（あれば）
- 便、尿、嘔吐物など（可能な場合）

お支払に関して

各種クレジットカードまたは現金でのお支払対応も可能です。時間帯により、別途時間外料金が発生します。

動物健康保険に加入の場合

夜間診療時は、保険窓口清算対応しておりません。
飼い主様ご自身でのお手続きお願いいたします。

当院へのアクセス

電車：京王新線『幡ヶ谷』 北口をでて徒歩８分
バス：京王バス45番【新宿西口～中野駅】乗車
　　『本町一丁目』下車
車：首都高速4号新宿線　『初台』もしくは『幡ヶ谷』出口